



令和3年5月12日

各位

会社名 三井住友建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 重敏
(コード番号1821 東証第一部)
問合せ先 企画部長 由井 孝
(TEL 03-4582-3000)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、令和3年5月12日開催の取締役会において、令和3年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、令和3年6月29日開催予定の第18期定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (令和3年2月10日公表)	前期実績 (令和2年3月期)
基準日	令和3年3月31日	令和3年3月31日	令和2年3月31日
1株当たり配当金	18円00銭	18円00銭	24円00銭
配当金総額	2,828百万円	—	3,792百万円
効力発生日	令和3年6月30日	—	令和2年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、企業体質の強化及び将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、安定的な配当政策を維持することを基本とし、業績の推移と今後の経営環境等を総合的に勘案して利益配分を決定する方針としております。

「中期経営計画2019-2021」における株主還元方針は、財務体質の一層の改善を図りつつ、総還元性向（連結）30%以上を目標に、自己株式の取得を含めた利益還元を実施することとしております。

令和3年3月期の期末配当につきましては、令和3年3月期の業績結果等を踏まえ、前回公表予想通り1株当たり18円とすることとし、第18期定時株主総会に付議いたします。

なお、令和3年2月10日開催の取締役会において、株主還元の拡充と資本効率の向上を目的として、3,000千株（10億円）を上限とする自己株式の取得を決議し、令和3年5月7日迄に2,058千株、10億円の取得を終了し、配当と自己株式取得を合算した令和3年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益に対する株主総還元額は38億円、総還元性向（連結）は43.8%となります。

また、令和4年3月期の期末配当予想につきましては、令和3年5月12日付「令和3年3月期決算短信」にて開示しておりますとおり、1株当たり20円でございます。

以上